

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	小山子どもクラブ		
施設概要	【所在地】町田市小山町1165-3 【開設年月】2019年12月 【開館日時】月曜日～土曜日／10時～18時 【建物面積】延床面積469.16㎡ 【建物構造】軽量鉄骨造2階 【施設内容】遊戯室、図書・学習コーナー、乳幼児室、工作室、防音室、事務室等		
設置目的	楽しい遊びと子どもの文化創造の場を提供し、児童の健全な育成を支援するため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市子どもセンター条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	https://hoshizakura.com		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人青少年健全育成会ホシザクラ	法人番号	3012305001834
指定管理者所在地	東京都町田市小山町172番地		
指定期間	2021年4月1日～2026年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)子どもクラブの事業の実施に関する業務・・・遊びの提供および子育て支援事業等 (2)子どもクラブの使用の承認に関する業務・・・施設の貸し出し等 (3)子どもクラブの施設および設備の維持管理に関する業務・・・点検、修繕等 (4)その他市長が指定した業務		
利用料金制	☐ 該当 ☐ 併用 ☒ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
近隣の高専・大学との連携事業	2025年度	小山連合町内会主催ふれあいウォーキングにて、多摩美術大学との連携事業を予定していたが、天候不良により中止となり実施できなかった。
地域企業、地域住民との連携事業	2025年度	・小山・小山ヶ丘地区ネットワーク協議会によるオープンガーデン参加 ・寺子屋「さん」地域ボランティアとスタッフによる夏休みの課題等の学習支援 ・小山の自然を守る会による片所谷戸のホタルとホシザクラのお話 ・多摩境緑地保存会協力、竹の提供により竹の水鉄砲作り ・町田消防署西町田出張所による乳幼児救命救急法講座 ・小山ヶ丘小学校「がもち」参加 夏休みのお楽しみ放課後子ども教室・JUMP-JAM ・小山中央小学校サマースクール参加 食品サンプル作り・ふわふわスライム作り・JUMP-JAM ・小山小学校きょうみランド参加 食品サンプル作り ・東京都動物愛護センター共催「犬博士になろう！」 ・青少年健全育成小山地区委員会リーダーズ協力によるバンブークーヘン作り ・地元消防団と共催「1日消防団員になろう！」 ・相原ガラスフュージング干の花共催「ガラスフュージング作り」 ・元小学校校長による科学教室「豆腐作り」 ・桜美林大学卒業生による「太陽戦士オベリンダー」のヒーローショー ・小山小150周年イベント「小山フェスタ」、青少年健全育成小山地区委員会主催「冬のお楽しみ会」及びまちだテクノパーク主催「おやGAOフェス」に、「たこやきdeピンゴ」で参加 ・まちだテクノパーク共催、楽しく遊ぶ集団ゲーム「仲間を探せ」
伝統文化を知る事業	2025年度	三ツ目囃子振興会による伝統文化の「祭囃子」を鑑賞・体験し、小山の伝統文化に触れることができた。

3. 昨年度の課題

内容	全体の来館者を増やす。
----	-------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	・選定時の提案内容について、「近隣の高専・大学との連携事業」は天候不良により中止となり実施できなかったものの、「地域企業、地域住民との連携事業」及び「伝統文化を知る事業」については、様々な地域団体と連携しつつ取組を行った。 ・昨年度の課題である来館者数の増加については、新型コロナウイルス感染症対策としてのイベントや館内遊具等に関する制限解除や周知の拡大などにより、2022年度と比較して5,526人増加(+31.9%)した。 ・サービスの質については、「利用者満足度」及び「事業参加率」はそれぞれ97.8%、96.7%と目標値を達成し、高い水準を維持していることからA評価であり、「来館者数」についても22,823人と市の要求水準を達成していることからB評価である。このことから質の高いサービスを提供していたと評価できる。 ・履行状況については、全ての項目で要求水準を満たしている。また財務・収支状況については、概ね適切に執行している。 以上を勘案し総合評価をAとした。	

【評価対象年度 2023年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	課題としていた全体の来館者増加については、ホームページ、町内会、小中学校などで周知をしているが、今年度より新たにInstagramを立ち上げ更なる周知に努めた。また、近隣の小山小学校、小山中央小学校には毎月のお知らせを家庭数配布し、小山ヶ丘小学校には長期休みの時期に家庭数配布するようにした。 その結果、全体の来館者が前年度比32%アップにつながった。
-------------------------------	---

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】(小学生～18歳)2024年1月10日～2月29日、(保護者)2024年1月10日～2月29日 【配布枚数】(小学生～18歳)120枚、(保護者)61枚 【回収枚数】(小学生～18歳)120枚、(保護者)61枚 【回収率】(小学生～18歳)100%、(保護者)100% 【調査方法】調査票手渡し回収、回収箱への投函
------	---

指標 1		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度		A: 90% 以上 B: 75% 以上 90% 未満 C: 75% 未満 ※小学生～18歳用設問2①、保護者用設問2⑨に対して、満足、やや満足と回答した人の割合)		85%	97.8%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2021	2022	2023	2024	2025	
目標値	80	80	85	85	85	
実績値	100.0	96.9	97.8			

指標2	評価基準		目標	結果	評価
来館者数	A: 26,100人以上 B: 20,300人以上26,099人以下 C: 20,299人以下		21,750人	22,823人	B
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	20,880	20,880	21,750	21,750	22,040
実績値	14,721	17,297	22,823		

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
事業参加率	定員を設定した事業の参加率の平均 A: 90%以上 B: 60%以上～90%未満 C: 60%未満	85%	96.7%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	80	80	85	85	85
実績値	96.3	98.5	96.7		

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	「利用者満足度」及び「事業参加率」はそれぞれ97.8%、96.7%と目標値を達成し、高い水準を維持している。「来館者数」についても22,821人と市の要求水準を達成している。 以上を勘案し総合評価をAとした。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2023年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	毎月のお便りや実績報告書にて、利用者層に応じた事業を提供していることを確認した。	適
	施設情報等の発信	毎月のお便りやホームページ等での施設情報の発信	適宜、施設情報を発信していたことを毎月のお便り及びホームページで確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・年間計画に基づく事業の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計画に基づき事業を実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定める期間までに必要書類が適切に提出されたことを各種報告書類にて確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	点検結果報告書にて、施設の保守点検を仕様書に定める頻度で実施していることを確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制	登録票等の個人情報に関する書類の施錠管理	実地調査にて、登録票等の個人情報に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
	情報公開体制	公開請求に備えた必要書類の適切な管理	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	法人の苦情対応フロー及びマニュアルにて、適切な対応ルールを定めていることを確認した。	適
	要望の受付体制	意見箱の設置	実地調査にて、意見箱の設置を確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	対応マニュアルの整備、仕様書に定める保険への加入	法人の緊急対応マニュアルにて、対応方を整備していることを確認した。また、保険証書にて、仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	事故等が発生した際には、報告書を作成していることを確認した。また、法人の緊急対応マニュアルにて、適切な対応手順を整備していることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たした配置・防火管理者の配置	月次報告書にて、職員配置基準を満たしていることを確認した。また、防火管理講習の修了証にて、防火管理者の配置を確認した。	適
	職員研修の実施	職員全員の研修の受講	研修一覧にて、職員全員が研修を受講していることを確認した。	適
管理経費の縮減	物品の管理	異動時の報告及びたな卸しの実施	物品台帳にて、異動時の報告及びたな卸しを適切に実施していることを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	実績報告書にて、紙使用量の削減やグリーンカーテン等の取組が行われていることを確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	地元団体との積極的な連携	実績報告書にて、連合町内会、近隣小学校、近隣大学等との連携を図っていることを確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	職員調書にて、市民雇用率が100%であることを確認した。	適

【評価対象年度 2023年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年10月24日に、小山子どもクラブでモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年10月24日に、小山子どもクラブでモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度		2021		2022		2023		2024		2025	
項目		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	29,614	28,732	29,875	29,979	30,453	30,071	31,034		31,255	
	利用料金	-	-	-	-	-	-	-		-	
	雑収入	0	83	0	134	0	190	0		0	
	寄付等	0	0	0	0	0	0	0		0	
	自主事業	30	29	30	49	30	65	30		30	
	計	29,644	28,844	29,905	30,162	30,483	30,326	31,064	0	31,285	0
支出	人件費	18,202	18,636	18,463	18,795	19,041	19,326	19,622		19,843	
	管理費	1,056	1,067	1,056	1,100	1,056	977	1,056		1,056	
	運営費	606	552	606	528	606	568	606		606	
	精算する経費	6,750	5,869	6,750	6,854	6,750	6,478	6,750		6,750	
	間接経費	3,000	2,468	3,000	2,609	3,000	2,721	3,000		3,000	
	自主事業	0	0	0	0	0	64	0		0	
	計	29,614	28,592	29,875	29,886	30,453	30,134	31,034	0	31,255	0
総計(収入-支出)		30	252	30	276	30	192	30	0	30	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2021	2022	2023	2024	2025
経常利益率	1.0	2.4	2.6		
負債比率	30.2	17.0	30.7		

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 経常利益率がマイナスとなっていないこと及び負債比率も100を下回っていることから、今後も安定した施設運営が可能であると考えます。